

# KIJIMA ORIGINALPARTS TECHNICAL SERVICE MANUAL



## HARLEY DAVIDSON 2004~13y XL SPORTSTER MODELS

### ミッドコントロール KIT

<商品番号: HD-05240ブラック/05247ポリッシュ>

### 【取扱説明書】



注意

取付け前に必ずお読みください。

このたびは、当社製商品をお買い上げいただきありがとうございます。  
本製品は以下のことをご理解のもと作業していただきますようお願い申し上げます。  
作業にあられる方は本体車両メーカーのサービスマニュアルに準ずる知識及び技術を持った方に限ります。

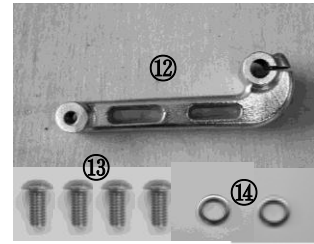
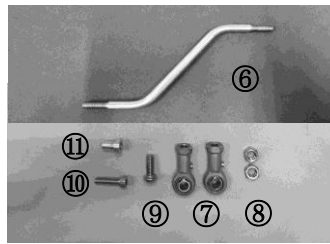
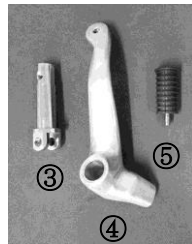
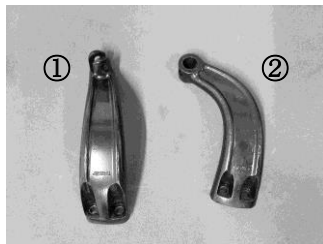
- ・取付け前に商品構成の内容を必ずご確認ください。
- ・道路交法・道路運送車両法を厳守する。
- ・運行前点検及び、定期的な保守整備を行う。
- ・本取付け説明書に則った取付けを行う。
- ・本製品への加工を加えない。
- ・不具合が発生した場合速やかに使用を中止する。

以上の事柄を必ずお守りください。

万が一、商品に不備があった場合は、取付けを行わないでください。  
上記が守られていない場合、商品への保証は一切いたしません。  
また、株式会社キジマは本製品にのみ責任を持つものであり、本製品の品質以外（修理費、取付工賃等）どのような事柄に対しても責任を負いかねますのでご了承ください。

### 《部品構成表》

部番	品名	個数	部番	品名	個数
①	ブラケットL	1	⑧	六角ナット	2
②	ブラケットR	1	⑨	ボタンキャップボルト	1
③	ステップホルダー	1	⑩	キャップボルト	1
④	ブレーキアーム	1	⑪	段付きカラー	1
⑤	シフトペグ	1	⑫	シフトアーム	1
⑥	ブレーキロッド	1	⑬	ボタンキャップボルト	4
⑦	ピロボール	2	⑭	シム	2



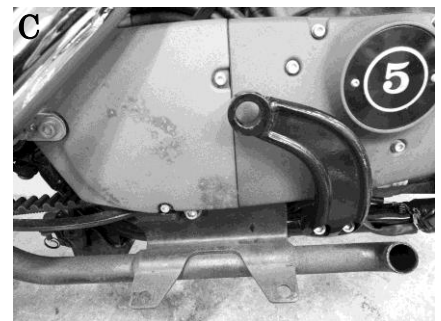
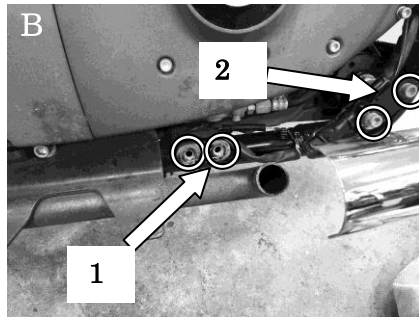
### 製品取付けに当たっての注意点

- ※ 本製品は XL モデルに使用可能です。STDのミッドステップ位置から50mmアップ、20mmフォワードに変更になりフリスコスタイルを感じるポジションになります。
- ※ 純正部品の取外し/取付け、ボルト/ナットの締め付けについてはメーカー発行サービスマニュアルに基づいて確実に行って下さい。
- ※ 取付けの際、車体が倒れたりして危険ですので、作業は水平な場所で車体を安定させて行う事。
- ※ 作業中は、必ずメインキーをOFFにする事
- ※ 作業の前にエンジンやマフラーが冷えている事を確認して下さい。走行直後などでエンジンやマフラーが冷えていない状態で作業を行うと火傷の原因となり大変危険です。
- ※ 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、異常箇所を点検して下さい。
- ※ 安全快適なライディングの為に、定期的な増し締めするなどの点検整備を必ず実施して下さい。
- ※ 取り扱い説明書は大切に保管し、本製品もしくは本製品を装着した状態で車両を譲渡などする場合は、この取り扱い説明書も一緒にお渡し下さい。

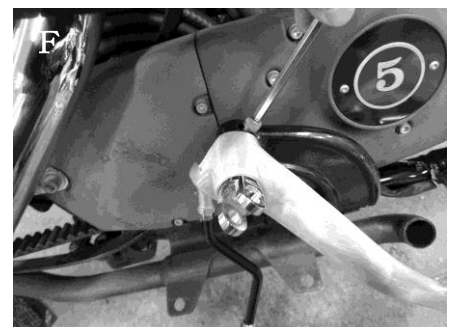
## 右側装着手順

※説明写真はX L 1200Xです。

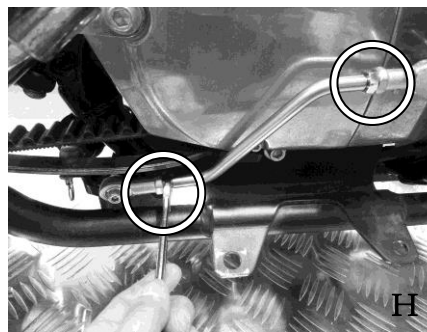
※本文中や図中に出てくる丸囲み数字は前ページの部品構成内容表の部番に対応しています。



- 1 フォーティーエイト、STD車共に純正サイレンサー固定バンドとボルトを緩めて、前側の純正サイレンサーを取外します。(写真A参照)
- 2 車体からホールプラグ、純正ステップブラケットASSY、ブレーキロッドを外します。(写真B参照)
- 3 1の位置にブラケットR②を取り外した純正ボルトを使用して取付けます。(写真C参照)  
フォワード車は、純正クランプを付属ボルト⑬で2の位置に締め付けます。



- 4 ブレーキロッド⑥に六角ナット⑧、ピロボール⑦を仮組みします。(写真D参照)
- 5 仮組みしたブレーキロッド⑥と付属ブレーキアーム④の間に付属シム2枚を入れて、付属ボルト⑨で固定します。(写真E参照)
- 6 項目5で組み込んだブレーキアーム④、ステップホルダー③を取り外した純正ボルトを使用してブラケット②本体に固定します。(写真F参照)



7. ピロボール⑦、ナット⑧でブレーキロッド長を調整し、ブレーキマスター側のピロボールに段付きカラー⑪を入れて付属ボルト⑩でベルクランクに固定します。(写真G参照)
8. ピロボール⑦をナット⑧で固定します。(写真H参照)
9. シフトペグ⑤をブレーキアーム④に固定、取外した純正フットペグ、サイレンサーを車体を取付けます。(写真I参照)

※走行前に必ず他の車輛がない場所でブレーキチェックを行ってから公道に出て下さい。

純正とはブレーキフィーリングが異なります。

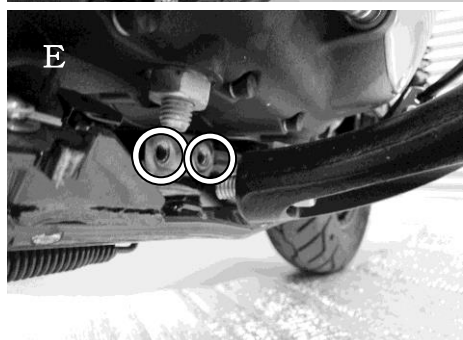
※踵などで故意に想定以上の過度な力で踏みつけるとペダルカムを破損する可能性があるので絶対に行わないで下さい。

※説明写真はX L 1200Xです。

## 左側装着手順



1. 車体から純正ステップブラケットASSYを取外します。  
(写真A B参照)
2. 純正シフトアームから付属シフトアーム⑫に純正シフトペグを付け替えます。  
(写真C参照)
3. シフターに付属シフトアーム⑫を差込み、取外した純正ボルトで固定します。  
(写真D参照)



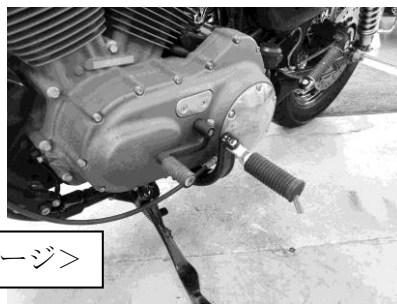
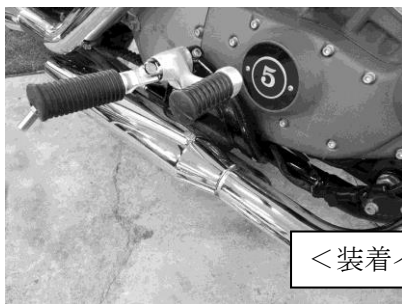
4. ホールプラグを外し、ブラケットL①をフレームに純正ボルトを使用して固定します。(写真E F参照)
5. ブラケットに取外した純正フットペグを取付けます。(写真G参照)
6. 最後にボルトの締め付け等、各部の点検を行い完了です。※取外した部品は大切に保管して下さい。

### <使用上の注意！>

本製品を装着した場合、ノーマルポジションに対し右側ステップがリアエキゾーストパイプに接近した位置になります。火傷をしたり衣服を焦がしたりする危険がありますのでエキゾーストパイプにはヒートシールドやマフラーバンテージなどの断熱材を使用して熱対策の処理をして下さい。またライディングに適した装備で注意して運転して下さい。

本製品を安全に使用して頂く為にも十分にポジション、操作フィーリングを確認して使用を開始して下さい。

走行中に異常が発生した場合、直ちにオートバイを安全な場所に停車させ、異常箇所を点検して下さい。



<装着イメージ>

モーターレク総合開発メーカー

株式会社

**キジマ**

MOTORCYCLE PARTS&ACCESSORIES KIJIMA co.,ltd.

www.tk-kijima.co.jp.

〒123-0841 東京都足立区西新井 4-16-3 TEL. 03-3897-2167 FAX. 03-3897-2138